

平成20年3月期 中間決算短信

平成19年11月13日

上場会社名 リンテック株式会社	上場取引所 東証一部
コード番号 7966	URL http://www.lintec.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大内 昭彦	TEL (03) 5248 - 7713
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 浅井 仁	平成19年12月10日
半期報告書提出予定日 平成19年12月21日	配当支払開始予定日 平成19年12月10日

(百万円未満切捨て)

1. 19年9月中間期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	95,605	△ 1.6	6,958	△ 10.3	6,869	△ 8.1	4,930	△ 5.2
18年9月中間期	97,170	12.9	7,759	24.1	7,475	18.9	5,198	28.8
19年3月期	192,722	—	14,798	—	14,700	—	10,238	—

	1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株 当たり中間(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年9月中間期	65.22	65.21
18年9月中間期	68.77	68.76
19年3月期	135.44	135.42

(参考) 持分法投資損益 19年9月中間期 ー 百万円 18年9月中間期 ー 百万円 19年3月期 ー 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	203,871	119,228	58.1	1,566.50
18年9月中間期	197,716	108,192	54.4	1,421.74
19年3月期	198,525	113,396	56.7	1,489.87

(参考) 自己資本 19年9月中間期 118,411 百万円 18年9月中間期 107,472 百万円 19年3月期 112,619 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年9月中間期	11,259	△ 6,151	△ 2,470	18,709
18年9月中間期	6,678	△ 5,411	△ 1,069	14,105
19年3月期	13,733	△ 12,200	△ 67	15,549

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	8.00	10.00	18.00
20年3月期	12.00	—	24.00
20年3月期(予想)	—	12.00	—

3. 20年3月期の連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	204,000	5.9	15,600	5.4	15,200	3.4	10,500	2.6	138.90

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 中間連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
(中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
- ② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、14ページ「中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

平成19年9月中間期 76,564,240 株 平成18年9月中間期 76,564,240 株 平成19年3月期 76,564,240 株

② 期末自己株式数

平成19年9月中間期 974,538 株 平成18年9月中間期 972,290 株 平成19年3月期 973,631 株

(注) 1株当たり中間(当期)純利益(連結)の算定の基礎となる株式数については、18ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 19年9月期の個別業績(平成19年4月1日～平成19年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		中間(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年9月中間期	81,046	△ 6.1	2,969	△ 40.7	3,958	△ 24.0	2,815	△ 15.7
18年9月中間期	86,268	8.0	5,004	6.4	5,208	6.5	3,341	60.3
19年3月期	171,279	—	9,094	—	9,839	—	6,328	—

	1株当たり中間 (当期)純利益
	円 銭
19年9月中間期	37.25
18年9月中間期	44.21
19年3月期	83.71

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年9月中間期	179,834	100,469	55.8	1,328.51
18年9月中間期	181,491	96,325	53.1	1,273.89
19年3月期	178,409	98,510	55.2	1,302.82

(参考) 自己資本 19年9月中間期 100,421 百万円 18年9月中間期 96,296 百万円 19年3月期 98,480 百万円

2. 20年3月期の個別業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	173,000	1.0	8,200	△ 9.8	9,400	△ 4.5	6,000	△ 5.2	79.30

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料において、平成20年3月期の連結及び個別業績予想を修正しております。詳細は、「4ページ 1. 経営成績 ②通期の見通し」をご覧ください。

なお、本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の発表日現在において想定できる経済情勢、市場動向および計画などに基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想値と異なる可能性があります。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

① 当中間期の経営成績

当中間連結会計期間における経済は、わが国においては個人消費の伸び悩み、予想を上回る原油価格の高騰、さらにはサブプライム問題の影響などにより景気の先行きに不透明感が増したものの、全体としては堅調な企業業績を背景に設備投資が底堅く推移し、また、雇用環境も改善傾向を持続するなど、景気は安定的に推移しました。海外においては、サブプライム問題の拡大により、米国経済の減速懸念が高まったものの、欧州では堅調な内需に支えられて引き続き底堅く推移し、またアジアでは中国・インドを中心に景気の拡大が続きしました。

このような情勢の中、当社グループは中期経営計画「L I P 2 1 2」の最終年度に当たり、同計画の達成に向けイノベーションをキーワードに経営資源の最適化を進め、成果の出る仕組みを構築するため総力を挙げて構造革新に取り組み、競争力の強化と企業価値の向上を目指し邁進してまいりました。

販売面においては、印刷用粘・接着素材がアジア地域での市場拡大により堅調に推移しましたが、光学関連製品が前期の第 4 四半期から続く、業界の在庫調整などの影響を受けたことにより、売上は減少となりました。損益面においては、原価低減への一層の取り組み、一部製品価格の修正を行ったものの、原燃料価格の予想を超える高騰や税制改正に伴う減価償却費負担の増加などが利益を圧迫いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は 956 億 5 百万円（前年同期比 1.6%減）、営業利益は 69 億 58 百万円（同 10.3%減）、経常利益は 68 億 69 百万円（同 8.1%減）、中間純利益は 49 億 30 百万円（同 5.2%減）となりました。

事業別の概要は以下のとおりです。

(粘着関連事業)

販売面においては、印刷用粘・接着素材は国内市場では価格競争の激化や市場の変化などにより厳しい状況が続き、微増にとどまりましたが、海外市場では中国、シンガポールを中心としたアジア地域での需要拡大を背景に大幅に伸長しました。産業用粘着製品は、米国においてソーラーパネル用バックシートが大きく伸長しましたが、マーキングフィルム、ウインドーフィルムが国内外の市場環境が低調であったため、前年同期を下回りました。

光学関連製品は、第 2 四半期以降回復傾向にあるものの、第 1 四半期における市場の調整局面の影響が大きく、前年同期を大幅に下回りました。半導体関連粘着製品は、調整局面の影響を受けたものの堅調に推移しましたが、関連装置については前年同期を下回りました。

利益面においては、売上高の減少、石化原材料価格の上昇の影響を受け、前年同期を下回りました。

以上の結果、当事業全体の売上高は 714 億 58 百万円（前年同期比 2.2%減）、営業利益は 51 億 48 百万円（同 9.8%減）となりました。

(紙関連事業)

販売面においては、洋紙製品は主力の封筒用紙や建材用紙が大幅に減少し、全体でも前年同期を下回りました。加工材製品は、合成皮革用・炭素繊維プリプレグ用工程紙が堅調に推移しました。また、電子部品製造用コートフィルムが好調を維持しているものの、光学関連用剥離フィルムは需要の低迷を受け、前年同期を下回りました。

利益面においては、一部製品価格の修正を実施した効果はあったものの、パルプおよび燃料価格の上昇の影響を受け、前年同期を下回りました。

以上の結果、当事業全体の売上高は 241 億 47 百万円（前年同期比 0.1%増）、営業利益は 18 億 3 百万円（同 12.3%減）となりました。

②通期の見通し

今後の経営を取り巻く環境につきましては、景気は回復基調を保ってはいるものの、予想以上に長期化する原燃料価格の高騰やサプライム問題が実体経済に及ぼす影響などにより、一段と厳しさを増すものと予想されます。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画「L I P 2 1 2」の各施策を着実に推進し、予想を超える原燃料価格の上昇については、原価低減への取り組みをさらに強化するとともに、製品の安定供給と品質維持に向けて販売価格への転嫁を実施し、利益の確保を目指してまいります。

しかしながら、通期の連結業績につきましては、売上高は 2,040 億円（前年同期比 5.9%増）、営業利益は 156 億円（同 5.4%増）、経常利益は 152 億円（同 3.4%増）、当期純利益は 105 億円（同 2.6%増）と予想され、前期決算発表時（平成 19 年 5 月 14 日）に公表した業績予想を下回る見込みであります。

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今回予想	204,000	15,600	15,200	10,500
前期決算発表時	210,000	17,200	16,500	11,300

なお、業績の見通しにつきましては、発表日現在において想定できる情報に基づいて作成したものであり、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

(2) 財政状態に関する分析

当中間連結会計期間末の総資産は 2,038 億 71 百万円となり、前連結会計年度末に比べて 53 億 45 百万円の増加となりました。

流動資産は、売上の減少に伴い売上債権が減少しましたが、現金及び預金が増加したことなどにより、23 億 71 百万円の増加となりました。

固定資産は、成長分野を中心とした設備投資により有形固定資産が増加したことがあり、固定資産全体で 29 億 73 百万円の増加となりました。

負債は、設備投資に伴う債務の増加があったものの、売上の減少に伴う仕入債務の減少や借入金の返済があり、4 億 86 百万円の減少となりました。

純資産は、1,192 億 28 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 58 億 32 百万円の増加となりました。

キャッシュ・フローの状況は下記のとおりであります。

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,678	11,259	4,580
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,411	△6,151	△739
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,069	△2,470	△1,400
現金及び現金同等物に係る換算差額	142	331	188
現金及び現金同等物の増減額	340	2,969	2,629
現金及び現金同等物の期首残高	13,765	15,549	1,784
連結会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	189	189
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,105	18,709	4,603

当中間連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物は、187 億 9 百万円となり、前中間連結会計期間末に比べ、46 億 3 百万円の増加（前年同期比 32.6%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比較して 45 億 80 百万円の増加となりました。主な増加要因は以下のとおりです。

・法人税等の支払額の減少	494 百万円
・売上債権、たな卸資産、仕入債務の増減額	1,685 百万円

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比較して 7 億 39 百万円の減少となりました。

・有形固定資産の取得による支出の増加	△ 2,209 百万円
--------------------	-------------

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、前中間連結会計期間に比較して 14 億円減少となりました。主な減少要因は以下のとおりです。

・短期借入金の減少	△ 1,318 百万円
-----------	-------------

（3）利益分配に関する基本方針及び当期の配当

当社の利益分配の基本方針は、長期的な視野に立った事業収益の拡大並びに財務体質の強化を図るとともに、業績を考慮した配当を実施することにより、より一層の株主還元の充実を図ることとあります。

この基本方針のもと、当期の配当につきましては、当中間期の配当は 1 株当たり 12 円とし、期末配当予定の 1 株当たり 12 円とあわせて、年間配当金は 24 円を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書（平成 19 年 6 月 27 日提出）における「事業系統図（事業の内容）」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略します。

3. 経営方針

- (1) 会社の経営の基本方針
- (2) 目標とする経営指標
- (3) 中長期的な会社の経営戦略
- (4) 会社の対処すべき課題

平成 19 年 3 月期 中間決算短信（平成 18 年 11 月 15 日開示）により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略します。

当該決算短信は、次の URL からご覧いただくことができます。

（当社ホームページ）

<http://www.lintec.co.jp>

（東京証券取引所ホームページ（上場会社情報検索ページ））

<http://www.tse.or.jp./listing/compsearch/index.html>

4. 中間連結財務諸表

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末 平成18年9月30日現在		当中間連結会計期間末 平成19年9月30日現在		前連結会計年度 平成19年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%
流動資産	117,971	59.7	119,902	58.8	117,530	59.2
現金及び預金	15,074		18,768		15,784	
受取手形及び売掛金	72,096		67,610		70,537	
有価証券	672		674		673	
たな卸資産	26,437		27,431		26,115	
繰延税金資産	1,446		1,747		1,476	
その他	2,352		3,760		3,023	
貸倒引当金	△ 109		△ 90		△ 80	
固定資産	79,744	40.3	83,968	41.2	80,994	40.8
有形固定資産	67,253	34.0	72,138	35.4	68,376	34.5
建物及び構築物	21,973		24,005		21,956	
機械装置及び運搬具	29,987		31,389		31,622	
土地	8,043		8,180		8,044	
建設仮勘定	5,261		6,326		4,801	
その他	1,987		2,235		1,952	
無形固定資産	390	0.2	427	0.2	421	0.2
のれん	146		114		130	
その他	243		313		290	
投資その他の資産	12,100	6.1	11,402	5.6	12,196	6.1
繰延税金資産	6,340		6,156		6,550	
その他	5,923		5,417		5,801	
貸倒引当金	△ 164		△ 171		△ 155	
資産合計	197,716	100.0	203,871	100.0	198,525	100.0

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間末		当中間連結会計期間末		前連結会計年度	
	平成18年9月30日現在		平成19年9月30日現在		平成19年3月31日現在	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)		%		%		%
流動負債	71,420	36.1	68,124	33.4	67,950	34.2
支払手形及び買掛金	56,288		51,118		53,454	
短期借入金	913		935		2,603	
未払法人税等	2,034		1,754		2,074	
その他	12,184		14,317		9,816	
固定負債	18,102	9.2	16,517	8.1	17,178	8.7
長期借入金	304		253		280	
退職給付引当金	17,475		15,946		16,601	
役員退職慰労引当金	21		—		23	
その他	301		317		273	
負債合計	89,523	45.3	84,642	41.5	85,128	42.9
(純資産の部)						
株主資本	106,166	53.7	115,090	56.5	110,712	55.7
資本金	23,201		23,201		23,201	
資本剰余金	26,818		26,818		26,818	
利益剰余金	57,176		66,106		61,726	
自己株式	△ 1,030		△ 1,035		△ 1,033	
評価・換算差額等	1,305	0.7	3,321	1.6	1,907	1.0
その他有価証券評価差額金	883		576		689	
為替換算調整勘定	422		2,744		1,217	
新株予約権	29	0.0	47	0.0	29	0.0
少数株主持分	690	0.3	770	0.4	747	0.4
純資産合計	108,192	54.7	119,228	58.5	113,396	57.1
負債及び純資産合計	197,716	100.0	203,871	100.0	198,525	100.0

(2) 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度	
	自 平成18年4月 1日	至 平成18年9月30日	自 平成19年4月 1日	至 平成19年9月30日	自 平成18年4月 1日	至 平成19年3月31日
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
		%		%		%
売上高	97,170	100.0	95,605	100.0	192,722	100.0
売上原価	76,698	78.9	75,098	78.5	152,282	79.0
売上総利益	20,471	21.1	20,507	21.5	40,440	21.0
販売費及び一般管理費	12,712	13.1	13,548	14.2	25,642	13.3
営業利益	7,759	8.0	6,958	7.3	14,798	7.7
営業外収益	405	0.4	314	0.3	1,061	0.5
受取利息	51		84		146	
受取配当金	91		76		227	
為替差益	130		—		263	
その他	131		154		424	
営業外費用	689	0.7	403	0.4	1,159	0.6
支払利息	39		45		92	
為替差損	—		42		—	
その他	650		316		1,067	
経常利益	7,475	7.7	6,869	7.2	14,700	7.6
特別利益	67	0.1	50	0.0	123	0.1
投資有価証券売却益	—		50		—	
補助金収入	67		—		80	
固定資産売却益	—		—		29	
貸倒引当金戻入額	—		—		13	
特別損失	—	—	—	—	524	0.3
操業遅延損失	—		—		488	
特別退職金	—		—		25	
会員権評価損及び償還損	—		—		10	
税金等調整前 中間(当期)純利益	7,542	7.8	6,919	7.2	14,298	7.4
法人税、住民税及び事業税	1,959	2.0	1,699	1.8	3,803	2.0
法人税等調整額	358	0.4	277	0.2	180	0.1
少数株主利益	27	0.1	12	0.0	76	0.0
中間(当期)純利益	5,198	5.3	4,930	5.2	10,238	5.3

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替 換算調整 勘定	評価・換 算差額等 合計			
平成18年3月31日残高	23,201	26,818	52,723	△ 1,027	101,715	1,606	369	1,975	—	670	104,362
中間期の変動額											
剰余金の配当(注)			△ 680		△ 680						△ 680
取締役賞与金(注)			△ 65		△ 65						△ 65
中間純利益			5,198		5,198						5,198
自己株式の取得				△ 3	△ 3						△ 3
自己株式の処分		0		0	0						0
株主資本以外の項目の 中間期の変動額(純額)						△ 722	53	△ 669	29	20	△ 620
中間期の変動額合計	—	0	4,452	△ 2	4,450	△ 722	53	△ 669	29	20	3,830
平成18年9月30日残高	23,201	26,818	57,176	△ 1,030	106,166	883	422	1,305	29	690	108,192

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間連結会計期間(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替 換算調整 勘定	評価・換 算差額等 合計			
平成19年3月31日残高	23,201	26,818	61,726	△ 1,033	110,712	689	1,217	1,907	29	747	113,396
中間期の変動額											
剰余金の配当			△ 755		△ 755						△ 755
中間純利益			4,930		4,930						4,930
自己株式の取得				△ 2	△ 2						△ 2
自己株式の処分		0		0	0						0
連結子会社増加に伴う利益 剰余金増加高			205		205						205
株主資本以外の項目の 中間期の変動額(純額)						△ 112	1,526	1,413	18	22	1,454
中間期の変動額合計	—	0	4,379	△ 2	4,377	△ 112	1,526	1,413	18	22	5,832
平成19年9月30日残高	23,201	26,818	66,106	△ 1,035	115,090	576	2,744	3,321	47	770	119,228

前連結会計年度(自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他 有価証券 評価 差額金	為替 換算調整 勘定	評価・換 算差額等 合計			
平成18年3月31日残高	23,201	26,818	52,723	△ 1,027	101,715	1,606	369	1,975	—	670	104,362
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当(注)			△ 680		△ 680						△ 680
剰余金の配当			△ 604		△ 604						△ 604
取締役賞与金(注)			△ 65		△ 65						△ 65
当期純利益			10,238		10,238						10,238
自己株式の取得				△ 6	△ 6						△ 6
自己株式の処分		0		0	0						0
米国年金会計基準に基づく 剰余金増加高			58		58						58
海外子会社会計通貨単位の変更に伴う剰余金増加高			93		93						93
従業員奨励福利基金			△ 37		△ 37						△ 37
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の 変動額(純額)						△ 916	848	△ 67	29	76	38
連結会計年度中の変動額合計	—	0	9,002	△ 6	8,996	△ 916	848	△ 67	29	76	9,034
平成19年3月31日残高	23,201	26,818	61,726	△ 1,033	110,712	689	1,217	1,907	29	747	113,396

(注)平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間 自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
I 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期)純利益		7,542	6,919	14,298
減価償却費		3,571	4,139	7,700
のれん償却額		16	16	32
退職給付引当金の増減額	△	784	△ 659	△ 1,662
貸倒引当金の増減額		30	24	△ 79
受取利息及び受取配当金	△	143	△ 159	△ 373
支払利息		39	45	92
固定資産売却益	△	22	△ 2	△ 43
固定資産除却損		445	124	643
売上債権の増減額	△	8,736	3,466	△ 7,075
たな卸資産の増減額	△	2,428	△ 1,083	△ 1,950
仕入債務の増減額		10,808	△ 1,054	7,820
投資有価証券売却益		—	△ 50	—
会員権等評価損		0	—	—
会員権評価損及び償還損		—	—	10
その他	△	1,174	1,462	△ 1,704
小計		9,104	13,188	17,709
利息及び配当金の受取額		145	161	307
利息の支払額	△	41	△ 54	△ 64
法人税等の支払額	△	2,529	△ 2,035	△ 4,218
営業活動によるキャッシュ・フロー		6,678	11,259	13,733
II 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の預入による支出	△	1,624	△ 716	△ 1,235
定期預金の払戻しによる収入		704	933	1,048
有価証券の売却による収入		35	—	35
有形固定資産の取得による支出	△	4,459	△ 6,668	△ 11,646
有形固定資産の売却による収入		44	34	86
投資有価証券の取得による支出	△	69	△ 162	△ 71
投資有価証券の売却による収入		—	550	0
非連結子会社・関連会社の株式の取得及び出資による支出		—	△ 60	△ 239
貸付けによる支出	△	4	△ 17	△ 58
貸付金の回収による収入		12	9	24
その他	△	50	△ 53	△ 144
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	5,411	△ 6,151	△ 12,200
III 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額	△	394	△ 1,712	1,222
配当金の支払額	△	670	△ 753	△ 1,283
自己株式の取得による支出	△	3	△ 2	△ 6
その他	△	0	△ 1	△ 0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,069	△ 2,470	△ 67
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		142	331	318
V 現金及び現金同等物の増減額		340	2,969	1,784
VI 現金及び現金同等物の期首残高		13,765	15,549	13,765
VII 連結会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	189	—
VIII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高		14,105	18,709	15,549

(5) 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

連結子会社の数 20社

LINTEC ADVANCED TECHNOLOGIES (EUROPE) GMBH について、重要性が増したため当中間連結会計期間より連結の範囲に含めることとしました。

2. 会計処理基準に関する事項

重要な減価償却資産の減価償却の方法

(会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ31百万円減少しております。

(追加情報)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当中間連結会計期間より、平成19年3月31日以前に取得したものについては、償却可能限度額まで償却が終了した翌年から5年間で均等償却する方法によっております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前中間純利益はそれぞれ100百万円減少しております。

なお、上記以外は、最近の半期報告書（平成18年12月25日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

《表示方法の変更》

(連結貸借対照表)

固定負債の「役員退職慰労引当金」について、前中間連結会計期間末は区分掲記しておりましたが、金額の重要性が低くなったため、当中間連結会計期間末より、固定負債の「その他」に含めて表示しております。固定負債の「その他」に含めた役員退職慰労引当金の金額は25百万円です。

(6) 中間連結財務諸表に関する注記事項

a. セグメント情報

①事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	粘着 関連 事業	紙 関連 事業	計	消去 又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	73,051	24,119	97,170	—	97,170
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3	5,132	5,136	(5,136)	—
計	73,054	29,251	102,306	(5,136)	97,170
営業費用	67,346	27,196	94,543	(5,132)	89,410
営業利益	5,707	2,055	7,763	(3)	7,759

当中間連結会計期間（自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	粘着 関連 事業	紙 関連 事業	計	消去 又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	71,458	24,147	95,605	—	95,605
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7	6,401	6,409	(6,409)	—
計	71,466	30,548	102,015	(6,409)	95,605
営業費用	66,318	28,745	95,063	(6,416)	88,647
営業利益	5,148	1,803	6,952	6	6,958

前連結会計年度（自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	粘着 関連 事業	紙 関連 事業	計	消去 又は 全社	連結
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	143,555	49,166	192,722	—	192,722
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6	11,180	11,187	(11,187)	—
計	143,562	60,347	203,910	(11,187)	192,722
営業費用	132,901	56,200	189,102	(11,177)	177,924
営業利益	10,661	4,147	14,808	(10)	14,798

(注) (1)事業区分は、製品の種類、性質及び販売方法の類似性を考慮し、粘着関連事業と紙関連事業に区分しております。

(2)各事業の主な製品

- ① 粘着関連事業・・・粘着紙、粘着フィルム、半導体関連製品及び機器、光学関連製品
- ② 紙関連事業・・・剥離紙、剥離フィルム、封筒用紙

②所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間（自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	セグメント				計	消去 又は 全社	連結
	日本	アジア	その他の 地 域				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	84,349	8,295	4,525	97,170	—	97,170	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	3,706	2,530	519	6,757	(6,757)	—	
計	88,056	10,826	5,045	103,927	(6,757)	97,170	
営業費用	83,113	8,700	4,340	96,155	(6,744)	89,410	
営業利益	4,942	2,125	704	7,772	(12)	7,759	

当中間連結会計期間（自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	セグメント				計	消去 又は 全社	連結
	日本	アジア	その他の 地 域				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	76,545	13,393	5,666	95,605	—	95,605	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,319	2,061	491	8,872	(8,872)	—	
計	82,865	15,455	6,158	104,478	(8,872)	95,605	
営業費用	79,918	12,233	5,351	97,503	(8,856)	88,647	
営業利益	2,947	3,221	806	6,975	(16)	6,958	

前連結会計年度（自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日） (単位：百万円)

セグメント 項 目	セグメント				計	消去 又は 全社	連結
	日本	アジア	その他の 地 域				
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	165,699	19,217	7,805	192,722	—	192,722	
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	9,287	5,291	849	15,428	(15,428)	—	
計	174,986	24,509	8,655	208,151	(15,428)	192,722	
営業費用	165,948	19,717	7,663	193,329	(15,404)	177,924	
営業利益	9,038	4,791	991	14,822	(24)	14,798	

(注) (1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

① アジア・・・韓国、中国、台湾、シンガポール、インドネシア、マレーシア

② その他の地域・・・アメリカ、オランダ

③海外売上高

前中間連結会計期間 (自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)

(単位: 百万円)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	15,404	5,391	20,796
II 連結売上高			97,170
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	15.9	5.5	21.4

当中間連結会計期間 (自 平成19年 4月 1日 至 平成19年 9月30日)

(単位: 百万円)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	19,382	5,858	25,241
II 連結売上高			95,605
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	20.3	6.1	26.4

前連結会計年度 (自 平成18年 4月 1日 至 平成19年 3月31日)

(単位: 百万円)

	アジア	その他の地域	計
I 海外売上高	32,460	9,474	41,935
II 連結売上高			192,722
III 連結売上高に占める海外売上高の割合 (%)	16.8	4.9	21.8

(注) (1) 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国又は地域

- ① アジア・・・韓国、中国、台湾、シンガポール、インドネシア他
- ② その他の地域・・・北米、欧州、オセアニア他

(3) 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

b. 1株当たり情報

前中間連結会計期間 自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	前連結会計年度 自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
1株当たり純資産額 1,421円74銭	1株当たり純資産額 1,566円50銭	1株当たり純資産額 1,489円87銭
1株当たり中間純利益 68円77銭	1株当たり中間純利益 65円22銭	1株当たり当期純利益 135円44銭
潜在株式調整後1株 当たり中間純利益 68円76銭	潜在株式調整後1株 当たり中間純利益 65円21銭	潜在株式調整後1株 当たり当期純利益 135円42銭

1. 1株当たり純資産額

項目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
	自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
中間連結貸借対照表及び連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	108,192	119,228	113,396
普通株式に係る純資産額(百万円)	107,472	118,411	112,619
差額の主な内訳(百万円)			
新株予約権	29	47	29
少数株主持分	690	770	747
普通株式の発行済株式数(千株)	76,564	76,564	76,564
普通株式の自己株式数(千株)	972	974	973
1株当たり純資産の算定に用いられた普通株式の数(千株)	75,591	75,589	75,590

2. 1株当たり中間(当期)純利益及び潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益

項目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
	自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	自 平成19年4月 1日 至 平成19年9月30日	自 平成18年4月 1日 至 平成19年3月31日
1株当たり中間(当期)純利益			
中間(当期)純利益(百万円)	5,198	4,930	10,238
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—	—
普通株式に係る中間(当期)純利益(百万円)	5,198	4,930	10,238
普通株式の期中平均株式数(千株)	75,592	75,590	75,591
潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益			
中間(当期)純利益調整額(百万円)	—	—	—
普通株式増加額(千株)			
新株予約権	10	19	10
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益の算出に含まれなかった潜在株式の概要	—	—	—

c. 重要な後発事象

該当事項はありません。

(開示の省略)

中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結株主資本等変動計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記事項及びリース取引、有価証券、デリバティブ取引、ストック・オプション等に関する注記事項については、中間決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略します。

5. 中間個別財務諸表

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

科目	前中間期(平成18年9月30日)		当中間期(平成19年9月30日)		前期(平成19年3月31日)	
	金額	構成比 %	金額	構成比 %	金額	構成比 %
(資産の部)						
流動資産	102,446	56.4	98,684	54.9	99,563	55.8
現金及び預金	6,202		6,545		5,437	
受取手形	19,966		19,171		20,074	
売掛金	49,666		45,256		47,711	
商品	386		371		533	
製品	6,557		6,664		6,597	
原材料	3,635		3,365		3,221	
仕掛品	10,005		10,005		9,387	
貯蔵品	390		404		401	
繰延税金資産	1,314		1,494		1,332	
その他	4,365		5,451		4,912	
貸倒引当金	△ 45		△ 46		△ 44	
固定資産	79,044	43.6	81,150	45.1	78,846	44.2
有形固定資産	53,324	(29.4)	56,367	(31.3)	53,403	(30.0)
建物	16,459		17,650		16,308	
機械装置	23,311		23,607		23,552	
土地	7,732		7,852		7,723	
その他	5,821		7,258		5,818	
無形固定資産	232	(0.1)	294	(0.2)	279	(0.1)
投資その他の資産	25,487	(14.1)	24,487	(13.6)	25,164	(14.1)
投資有価証券	13,357		12,502		13,042	
繰延税金資産	6,290		5,871		6,055	
その他	6,003		6,284		6,222	
貸倒引当金	△ 164		△ 171		△ 155	
資産合計	181,491	100.0	179,834	100.0	178,409	100.0
(負債の部)						
流動負債	67,718	37.3	63,515	35.3	63,357	35.5
買掛金	54,872		49,083		51,729	
短期借入金	—		—		1,700	
未払法人税等	1,575		1,208		1,415	
その他	11,270		13,223		8,512	
固定負債	17,447	9.6	15,849	8.8	16,542	9.3
退職給付引当金	17,239		15,641		16,334	
その他	208		208		208	
負債合計	85,165	46.9	79,365	44.1	79,899	44.8
(純資産の部)						
株主資本	95,413	52.6	99,849	55.5	97,791	54.8
資本金	23,201	12.8	23,201	12.9	23,201	13.0
資本剰余金	26,818	14.8	26,818	14.9	26,818	15.0
資本準備金	26,816		26,816		26,816	
その他資本剰余金	1		1		1	
利益剰余金	46,424	25.6	50,865	28.3	48,805	27.4
利益準備金	1,268		1,268		1,268	
その他利益剰余金	45,155		49,596		47,537	
特別償却準備金	41		22		28	
固定資産圧縮積立金	322		311		315	
別途積立金	40,136		44,436		40,136	
繰越利益剰余金	4,655		4,825		7,056	
自己株式	△ 1,030	△ 0.6	△ 1,035	△ 0.6	△ 1,033	△ 0.6
評価・換算差額等	882	0.5	572	0.3	689	0.4
その他有価証券評価差額金	882		572		689	
新株予約権	29	0.0	47	0.1	29	0.0
純資産合計	96,325	53.1	100,469	55.9	98,510	55.2
負債及び純資産合計	181,491	100.0	179,834	100.0	178,409	100.0

(2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前中間期 (H18. 4～H18. 9)		当中間期 (H19. 4～H19. 9)		前期 (H18. 4～H19. 3)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
I 売 上	高	86,268	100.0	81,046	100.0	171,279	100.0
II 売 上 原 価	価	70,349	81.5	66,995	82.7	140,299	81.9
III 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	費	10,914	12.7	11,081	13.7	21,885	12.8
営 業 利 益	益	5,004	5.8	2,969	3.6	9,094	5.3
IV 営 業 外 収 益	益	808	0.9	1,361	1.7	1,667	1.0
受 取 利 息 及 び 配 当 金		641		1,268		1,321	
そ の 他 の 営 業 外 収 益		167		92		346	
V 営 業 外 費 用	用	605	0.7	372	0.4	922	0.6
支 払 利 息	息	2		7		8	
そ の 他 の 営 業 外 費 用	用	602		365		913	
経 常 利 益	益	5,208	6.0	3,958	4.9	9,839	5.7
VI 特 別 利 益	益	67	0.1	50	0.0	126	0.1
投 資 有 価 証 券 売 却 益	益	—		50		—	
補 助 金 収 入	入	67		—		80	
固 定 資 産 売 却 益	益	—		—		29	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	額	—		—		16	
VII 特 別 損 失	失	—	—	—	—	36	0.0
特 別 退 職 金	金	—		—		25	
会 員 権 評 価 損 及 び 償 還 損	損	—		—		10	
税 引 前 中 間 (当 期) 純 利 益		5,275	6.1	4,008	4.9	9,929	5.8
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		1,547	1.8	1,090	1.3	2,865	1.7
法 人 税 等 調 整 額		386	0.4	102	0.1	736	0.4
中 間 (当 期) 純 利 益		3,341	3.9	2,815	3.5	6,328	3.7

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 平成18年4月1日 至 平成18年9月30日)

(単位: 百万円)

項目	株主資本											
	資本金	資本剰余金			利益剰余金						自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計		
						特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
平成18年3月31日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	59	329	36,436	5,733	43,827	△1,027	92,819
中間会計期間中の変動額												
剰余金の配当(注)									△680	△680		△680
取締役賞与金(注)									△65	△65		△65
特別償却準備金の積立(注)						8			△8	—		—
別途積立金の積立(注)								3,700	△3,700	—		—
特別償却準備金の取崩(注)						△25			25	—		—
固定資産圧縮積立金の取崩(注)							△6		6	—		—
中間純利益									3,341	3,341		3,341
自己株式の取得											△3	△3
自己株式の処分			0	0							0	0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)												
中間会計期間中の変動額合計	—	—	0	0	—	△17	△6	3,700	△1,078	2,596	△2	2,593
平成18年9月30日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	41	322	40,136	4,655	46,424	△1,030	95,413

項目	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,604	1,604	—	94,423
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当(注)				△680
取締役賞与金(注)				△65
特別償却準備金の積立(注)				—
別途積立金の積立(注)				—
特別償却準備金の取崩(注)				—
固定資産圧縮積立金の取崩(注)				—
中間純利益				3,341
自己株式の取得				△3
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△721	△721	29	△692
中間会計期間中の変動額合計	△721	△721	29	1,901
平成18年9月30日残高	882	882	29	96,325

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当中間会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年9月30日)

(単位:百万円)

項目	株主資本											自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金				利益剰余金合計			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		その他利益剰余金							
						特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成19年3月31日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	28	315	40,136	7,056	48,805	△1,033	97,791	
中間会計期間中の変動額													
剰余金の配当									△755	△755		△755	
別途積立金の積立								4,300	△4,300	—		—	
特別償却準備金の取崩						△6			6	—		—	
固定資産圧縮積立金の取崩							△3		3	—		—	
中間純利益									2,815	2,815		2,815	
自己株式の取得											△2	△2	
自己株式の処分			0	0							0	0	
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)													
中間会計期間中の変動額合計	—	—	0	0	—	△6	△3	4,300	△2,230	2,059	△2	2,057	
平成19年9月30日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	22	311	44,436	4,825	50,865	△1,035	99,849	

項目	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成19年3月31日残高	689	689	29	98,510
中間会計期間中の変動額				
剰余金の配当				△755
別途積立金の積立				—
特別償却準備金の取崩				—
固定資産圧縮積立金の取崩				—
中間純利益				2,815
自己株式の取得				△2
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の中間会計期間中の変動額(純額)	△116	△116	18	△98
中間会計期間中の変動額合計	△116	△116	18	1,958
平成19年9月30日残高	572	572	47	100,469

前事業年度の株主資本等変動計算書 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(単位: 百万円)

項目	株主資本											自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
平成18年3月31日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	59	329	36,436	5,733	43,827	△1,027	92,819	
事業年度中の変動額													
剰余金の配当(注)									△680	△680		△680	
剰余金の配当									△604	△604		△604	
取締役賞与金(注)									△65	△65		△65	
特別償却準備金の積立						8			△8	—		—	
別途積立金の積立								3,700	△3,700	—		—	
特別償却準備金の取崩						△38			38	—		—	
固定資産圧縮積立金の取崩							△13		13	—		—	
当期純利益									6,328	6,328		6,328	
自己株式の取得											△6	△6	
自己株式の処分			0	0							0	0	
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)													
事業年度中の変動額合計	—	—	0	0	—	△30	△13	3,700	1,322	4,978	△6	4,972	
平成19年3月31日残高	23,201	26,816	1	26,818	1,268	28	315	40,136	7,056	48,805	△1,033	97,791	

項目	評価・換算差額等		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	1,604	1,604	—	94,423
事業年度中の変動額				
剰余金の配当(注)				△680
剰余金の配当				△604
取締役賞与金(注)				△65
特別償却準備金の積立				—
別途積立金の積立				—
特別償却準備金の取崩				—
固定資産圧縮積立金の取崩				—
当期純利益				6,328
自己株式の取得				△6
自己株式の処分				0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	△915	△915	29	△885
事業年度中の変動額合計	△915	△915	29	4,086
平成19年3月31日残高	689	689	29	98,510

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。